

# 美しい 県土づくりNEWS



2010年  
10月

岩手県 県土整備部  
手づくり広報誌 75号  
平成 22年 10月 8日発行  
編集 県土整備企画室

## 目次

- 2 「いわて社会資本フェスティバル 2010」を開催
- 3 いわて花巻空港「スカイフェスタ 2010」開催
- 4 「下水道フェスタ 2010」開催
- 5 道路愛護団体等に対する感謝状を贈呈
- 6 釜石港湾口防波堤がギネス世界記録に認定
- 7 岩手ならではの住まいづくりを目指して
- 8 遠野第二ダム試験湛水開始間近
- 9 「道路交通センサス」のお知らせ
- 10 「耐震促進運動月間」のお知らせ
- 11 「はり紙バスターズ」のお知らせ
- 12 「いわて景観フォーラム in くずまき」のお知らせ
- 13 明日を担う若手職員を紹介します

(北上川上流流域下水道事務所 藤原技師)



## 「いわて社会資本フェスティバル 2010」を開催します！！

～ いわてのこれからの社会資本整備のあり方を考える ～

県土整備部では、県民の皆さんに本県の社会資本整備の状況を理解していただき、これからの社会資本整備のあり方について共に考えていく契機とすることを目的に、11月3日、盛岡市のアイーナで岩手県の社会資本整備を総合的に紹介する初めてのイベントとして「いわて社会資本フェスティバル 2010」を開催します。

事前申込みが必要なイベントもありますので、お早めにお申込み願います。たくさんの皆さまのご参加をお待ちしています。

**いわて** — いわてのこれからの社会資本整備のあり方を考える —

# 社会資本フェスティバル 2010

**入場無料**

2010 11/3 水 9:30～16:00

**文化の日**

**会場：アイーナ**  
いわて県民情報交流センター

道路や河川、鉄道、下水道、港湾、空港などの社会資本は、産業や私たちの暮らしを支える重要な基盤です。近年、人口減少、少子高齢化の進展や厳しい経済情勢の影響による収支減などから公共事業予算が減少し、また、高度経済成長期から本格的に整備された社会資本の高齢化が進むなど、社会資本整備を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中、限られた予算で必要な社会資本の整備を効率的・効果的に進めていくためには、これまで以上に県民の皆さんに社会資本整備の意義や重要性を理解していただくことが重要になっています。本フェスティバルは、県民の皆さんに岩手県の社会資本整備の状況を理解していただき、これからの社会資本整備のあり方について共に考えていく契機とすることを目的に開催するものです。

### プログラム～見よう！学ぼう！感じよう！いわての社会資本整備～

**① 社会資本整備についての講演会**

13時30分～16時00分 7階 アイーナホール (入場無料・事前申込必要)

13時30分～14時20分 「岩手県の県土整備行政の概要」  
岩手県県土整備部長 平井 節生

14時30分～16時00分 基調講演「我が国の社会資本整備のあり方」  
東京工業大学大学院総合理工学研究所人間環境システム専攻教授 屋井 鉄雄 氏

**② 社会資本整備を学ぼう！ ～写真・パネル・模型等の展示～**

9時30分～16時00分 4階 県民プラザ、アイーナスタジオ (入場無料)

**③ 平成20年岩手・宮城内陸地震からの復興の歩み ～災害復旧の映像上映とパネル展示～**

9時30分～16時00分 4階 県民プラザ、アイーナスタジオ (入場無料)

**④ 社会資本整備の歴史を振り返る！ ～県政映画上映会～**

10時00分～16時00分 4階 ミニシアター (入場無料・座席に限りあり(定員70名))

**⑤ 社会資本を身近に感じよう！ ～現地見学会～**

アイーナ1階東玄関前集合後、バスで現地に移動 (参加無料・事前申込必要)

**A. いわて花巻空港見学コース (定員40名) 午続1回**

**B. 観音浄化センター見学コース (定員50名) 午続・午後各1回**

**C. 遠野ダム見学コース (定員30名) 午続1回**

**D. 郡川ダム建設現場見学コース (定員50名) 午続1回**

# 「いわて社会資本フェスティバル2010」を開催します!

～ 見よう!学ぼう!感じよう!いわての社会資本整備 ～

県土整備企画室

近年、人口減少・少子高齢化の進展や厳しい経済情勢の影響等による税収減などから公共事業予算が減少し、また、高度経済成長期から本格的に整備された社会資本の高齢化が進むなど、社会資本整備を取り巻く環境は大きく変化しています。

このような中、限られた予算で必要な社会資本の整備を効率的・効果的に進めていくためには、これまで以上に県民の皆さんに社会資本整備の意義や重要性を理解していただくことが重要になっています。

このため、県土整備部では、県民の皆さんに本県の社会資本整備の状況を理解していただき、これからの社会資本整備のあり方について共に考えていく契機とすることを目的に、**11月3日**、盛岡市の**アイーナ**で、岩手県の社会資本整備を総合的に紹介する初めてのイベントとして「**いわて社会資本フェスティバル2010**」を開催します。

社会資本整備についての講演会、社会資本整備の歴史を振り返る県政映画の上映会、いわて花巻空港や築川ダム建設現場などの現場見学会など、大人から子どもまで楽しめる盛りだくさんの内容となっています。**事前申込みが必要なイベント**もありますので、お早めにお申込み願います。たくさんの皆さまのご参加をお待ちしています。

1 日時 平成22年11月3日(水)【文化の日】

2 場所 アイーナ【いわて県民情報交流センター】

3 内容

社会資本整備についての講演会 (**事前申込み必要、申込み期限:10月22日(金)**)

会場に空きがある場合は当日申込みも可能です。

13時30分～14時20分 「岩手県の県土整備行政の概要」

岩手県県土整備部長 平井 節生

14時30分～16時00分 基調講演「我が国の社会資本整備のあり方」

東京工業大学大学院総合理工学研究科人間環境システム専攻教授 屋井 鉄雄 氏

社会資本整備について学べる写真・パネル等の展示

平成20年岩手・宮城内陸地震からの災害復旧の様子パネル展示等

県政映画上映会 (昭和36年度から年度順に上映)

現地見学会 (**事前申込み必要、申込み期限:10月15日(金)消印有効**)

【現地見学会コース】

Aコース いわて花巻空港 (定員40名、午前1回)

Bコース 都南浄化センター (定員50名、午前・午後各1回)

Cコース 網取ダム (定員30名、午前1回)

Dコース 築川ダム建設現場 (定員50名、午後1回)

4 参加費 無 料

5 主 催 岩手県県土整備部

「いわて社会資本フェスティバル2010」の詳細はこちらのホームページをご覧ください!!

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=28190>

# いわて花巻空港

## スカイフェスタ 2010 を開催しました!!

空港課・花巻空港事務所

「空の日（9月20日）」を記念し、9月23日（木）秋分の日に「いわて花巻空港スカイフェスタ 2010」を開催しました。平成6年度に花巻空港開港30周年記念事業として初めてのスカイフェスタを開催してから今回で17回目の開催となり、国（航空局、気象庁）県、民間（航空会社、ターミナルビルなど）の空港関係者はもとより、利用促進に取り組む地元花巻市、花巻商工会議所、利用促進協議会、さらに花巻空港整備工事等の建設会社、空港周辺の地域の人々が協力し、官民一体となって実施しました。

当日はあいにくの雨となりましたが、アクロバット飛行、空港用化学消防車や防災航空隊の防災ヘリによるデモンストレーション、滑走路走行バスツアーのほか、国内就航地PRコーナー、沿岸広域振興局によるいわて三陸・釜石特産品コーナー、県南広域振興局による「平泉の文化遺産」PRコーナーなど様々なイベントを開催し、8,871人もの大勢のお客様で大いに賑わいました。

本イベントの開催などを通じて、いわて花巻空港が皆さまから親しまれ、地域とともにより一層発展する空港となるよう努めて参りますので、ご旅行・ご出張などの際には、いわて花巻空港を是非ご利用ください。



日本が誇る世界のエアロバティクスパイロット  
室屋義秀氏によるアクロバット飛行



防災ヘリによる防災航空隊  
救助デモンストレーション



空港用化学消防車による  
放水デモンストレーション



滑走路走行バスツアー  
(滑走路を時速100kmで走行)



航空機見学コーナー  
(航空機を間近から見学)



就航地PRコーナー(奥)

### 「空の日」とは??

日本の航空活動は、日野・徳川両陸軍大尉が初飛行を行った明治43年（1910年）から始まっています。

それから30年目の昭和15年（1940年）に、日本の航空の歴史を記念し航空思想の高揚と航空技術の振興を図り、航空日本の将来の発展に努めるための国家的行事を実施すべきとの意向が航空関係者の間で強く要望されました。そのため、9月20日を「航空日」とすることが制定され、その後、民間航空再開40周年にあたる平成4年には、よりソフトな呼び方の「空の日」と呼ぶこととし、併せて「空の旬間」を設けて各種記念行事が行われています。

# 「下水道フェスタ2010」が開催されました！！

下水環境課  
北上川上流流域下水道事務所

昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まった「下水道の日」の記念行事として、平成22年9月11日(土)に盛岡市東見前の都南浄化センターを会場に、(財)岩手県下水道公社主催による『下水道フェスタ 10』が開催されました。

当日はあいにくの悪天候にも関わらず、539名ものたくさんのお客様でにぎわいました。

目玉である「下水道ツアー」や微生物シアター、廃油キャンドルづくり、下水道スタンプラリーなど、様々なイベントを行い、子どもから大人まで楽しんでいただきました。家族連れで参加した子どもからは、「とてもワクワクした！」などの声がありました。

これをきっかけに、たくさんの方々に下水道への関心を持っていただき、今以上に大切に、正しく使っていただくとともに、下水道の普及がさらに進むことを期待しています。

## 「下水道の日」とは??

下水道は、「浸水から街を守る」という重要な役割を持つことから、立春から数えて220日、統計的に台風などが多いこの時期の毎年9月10日を「下水道の日」と定めています。

たくさんの人々でにぎわう屋内会場



下水道ゲーム楽しいなあ！



ペットボトルを使ってみんなで工作！



目玉イベント「下水道ツアー」の地下道の探検！  
来年は一体どんな催しが・・・??



# 道路愛護団体等に対する感謝状贈呈式を行いました！

## 道路環境課

国土交通省及び県では、毎年、道路の安全と道路の正しい利用の促進、道路の美化・清掃、路肩の除草、花壇の整備など多年にわたり功績のあった民間の団体又は個人に対し、感謝状を贈り表彰しています。

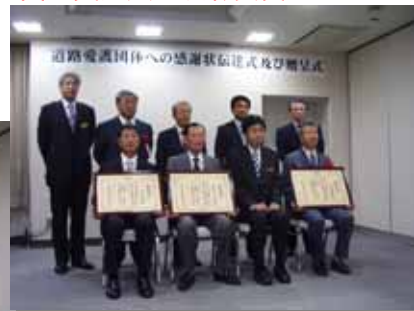
今年度は、8月31日に盛岡市の北ホテルにおいて、平井県土整備部長から、国土交通大臣表彰3団体への感謝状の伝達と知事表彰1団体への感謝状の贈呈を行いました。

### 国土交通大臣表彰受賞

- 国土交通大臣表彰 受賞団体
  - 奥州市 羽田地区老人クラブ協議会
  - 住田町 24区道路愛護会
  - 九戸村 泥ノ木自治会

### 岩手県知事表彰受賞

- 岩手県知事表彰 受賞団体
  - 岩泉町 岩手県立岩泉高等学校



## 受賞団体の功績概要

### 奥州市 羽田地区老人クラブ協議会

胆江地区の玄関口にあたる水沢江刺駅が昭和60年に開業したのを機に、駅前の市道と主要地方道一関北上線の早朝草取り奉仕に取り組んでいます。

いつまでも地域の役に立ちたいという思いから、毎回100名以上の会員が活動に参加しています。

### 住田町 24区道路愛護会

昭和40年以前から毎年、22世帯で平沢・新田地区内の町道を約7.5kmにわたって路側の草刈を行っています。

「自分たちが普段利用する道路は、自分たちで安全に利用できるように草刈・枝払いを行うのが当たり前」という気持ちで、少ない人数ながら活動を続けています。

### 九戸村 泥ノ木自治会

平成元年から、地区内の国道340号沿いに延長100mにわたる花壇を整備し、道路美化活動に努めています。

花の手入れは大変な作業ですが、春から秋まで花を絶やさないう集落ぐるみで取り組み、村内はもとより通行するドライバーに安らぎと潤いを与えています。

### 岩泉町 岩手県立岩泉高等学校

毎年、全校生徒が岩泉町内約20kmの道路清掃活動を行いながら、「岩泉町を日本一きれいな町にしよう！」の横断幕を掲げ、環境愛護のメッセージを発信しています。

昭和60年度に小川分校が始めたものですが、学校統合後も長年の伝統行事として継承、発展させてきたものです。

受賞された皆さん、そして、その他道路愛護活動に取り組まれている皆さん、本当にいつもありがとうございます！  
道路は、きれいに、安全に、楽しく利用し、子孫に受け継いでいきましょう！！

# 釜石港湾口防波堤がギネス世界記録に認定されました!!

～ 「世界最大水深の防波堤」として登録 ～

港湾課

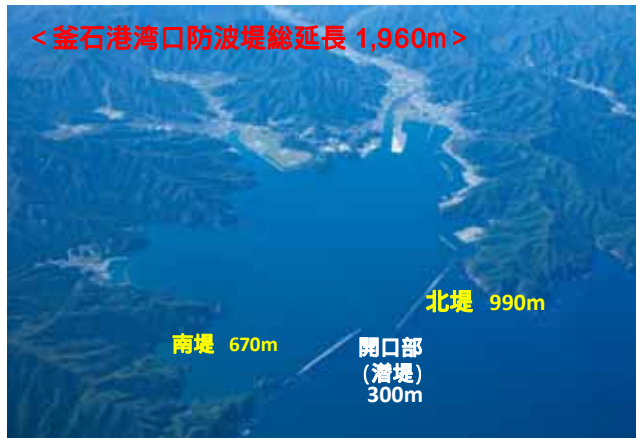
釜石港湾口防波堤(設置水深 - 63m)が、平成 22 年 7 月 27 日付で「世界最大水深の防波堤(Deepest breakwater)」としてギネス世界記録に認定されました。

釜石港湾口防波堤は、古来から津波により数多くの被害を受けてきた釜石沿岸地域を津波から守るため、昭和 52 年に計画され、翌年に国の直轄事業として着手し、平成 20 年度に完成しました。

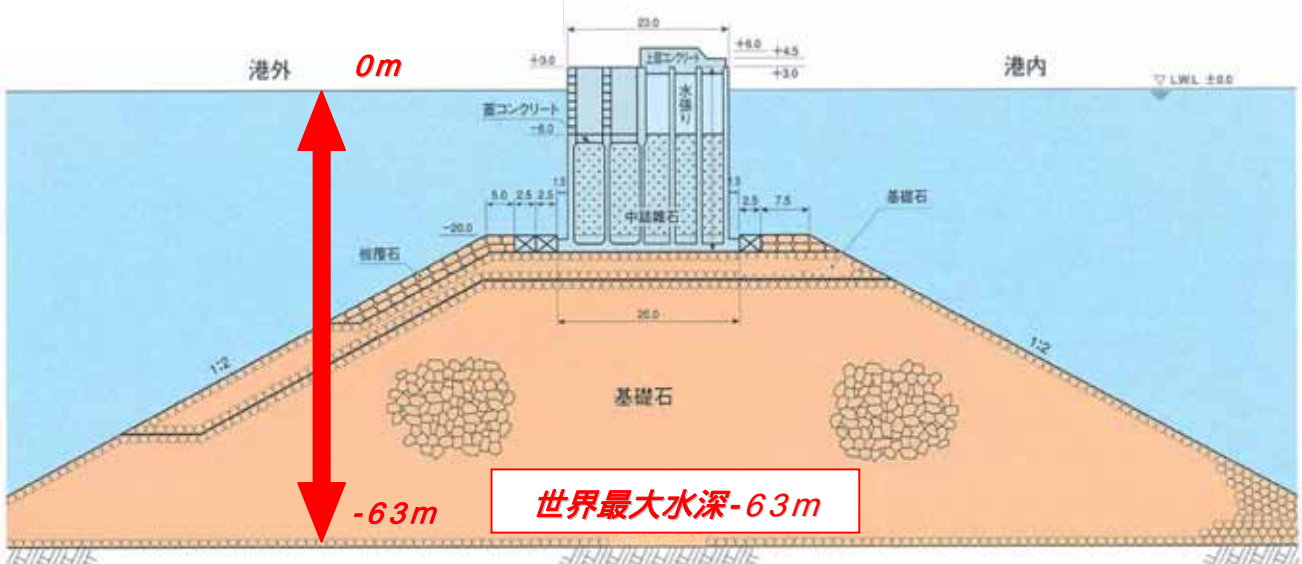
今回のギネス記録申請は、-63m と世界一深い釜石港湾口防波堤を世界中の人々に PR し、観光スポットとしての魅力向上を図るとともに、世界の港湾構造物建設史上例を見ない偉大な功績を後世に伝え残すために、釜石港湾振興協議会が行っていたものです。

ギネス世界記録の認定を受けて、9 月 27 日に、釜石港湾口防波堤ギネス認定セレモニーが観光船「はまゆり」の船上で行われ、ロンドンのギネス・ワールド・レコーズ株式会社認定員から、野田釜石市長(釜石港湾振興協議会会長)に認定証が贈呈されました。

なお、釜石市では、ギネス記録認定を記念して、**10 月 22 日まで(水、木曜を除く)**観光船「はまゆり」により、湾口防波堤に接近して防波堤内外でどれだけ波高が違うかを体感する『**特別クルーズ**』を実施中です。**興味のある方はぜひ乗船してください!!**



<認定対象となった最大水深の防波堤断面>



# 岩手ならではの住まいづくりを目指して

～ 「岩手型住宅」岩手の自然と岩手の技術で岩手のエコライフ ～

建築住宅課

## 1 「岩手型住宅」とは

岩手型住宅は、岩手の厳しい気候でも環境にやさしい生活ができる「省エネ性能」をもち、岩手の風土に適した「岩手らしさ」を備えた住宅です。ただし、これは岩手型住宅の『要素』を県が示したものであって、『形』があるものではありません。広大な県土を有する岩手県では、歴史や風土が地域により異なりますので、「岩手らしさ」は地域によって多様であると考えられるからです。

「岩手型住宅」の『形』は、それぞれの地域で住宅建設を担う事業者や、県民の皆様の住まいづくりの中から生まれてくるものなのです。



岩手型住宅 <http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=4064&ik=1&pnp=51&pnp=96&pnp=4060&pnp=4064>

## 2 「岩手型住宅」の普及促進に向けて

県では、岩手型住宅の普及を図るため、次の施策を行っています。

岩手型住宅の理念に賛同し、その建設に取り組む「岩手型住宅賛同事業者」を募集・公表しています。

県産材を活用した住宅建設に対する助成を行うことにより、岩手型住宅(県産木材活用タイプ)の建設を促進しています。【住みたい岩手の家づくり促進事業】

県民の皆様に岩手型住宅について知っていただくため、「岩手型住宅フォーラム」などの周知活動を行っています。

住みたい岩手の家づくり促進事業

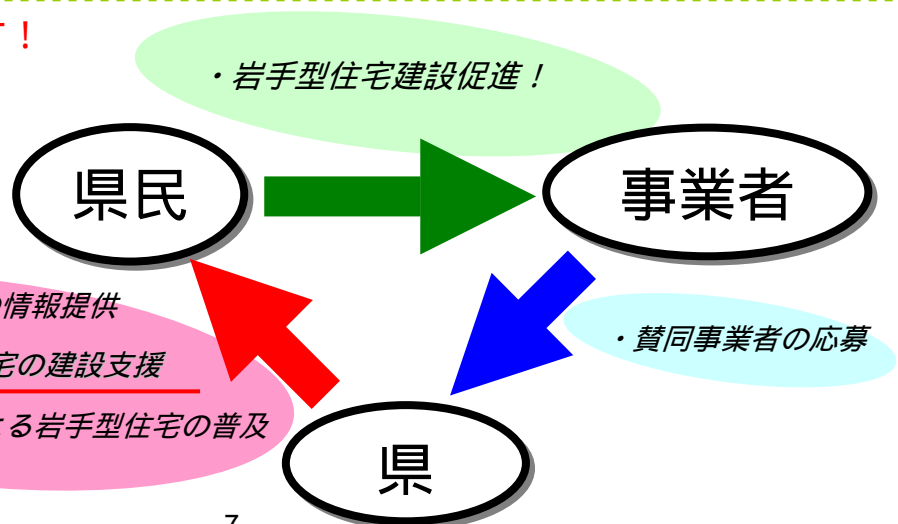
<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=4065&of=1&ik=1&pnp=51&pnp=96&pnp=4060&pnp=4065&cd=25075>

補助金まだ間に合います！

【9月30日現在の申請状況】

- ・申請件数：26件
- ・進捗率：34.9%

- ・岩手型住宅賛同事業者の情報提供
- ・補助金による岩手型住宅の建設支援
- ・フォーラムの開催による岩手型住宅の普及

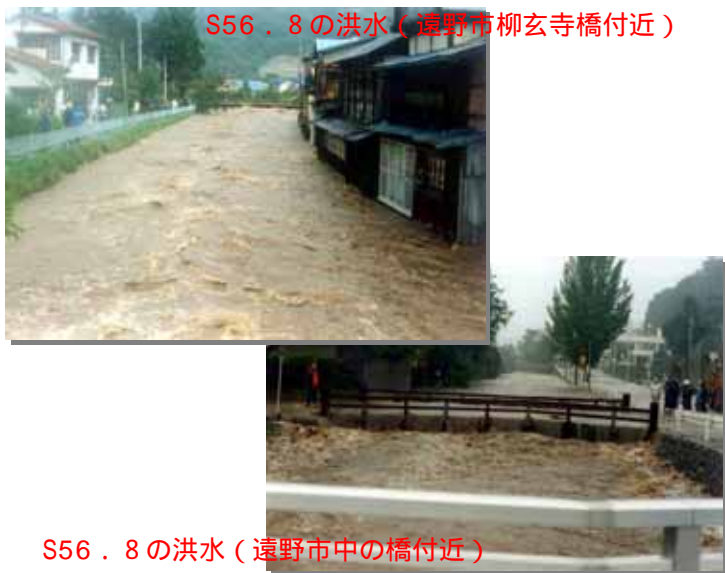


# 遠野第二ダム試験湛水開始間近！！

～ 来春3月の竣工を目指す ～

県南広域振興局土木部 遠野土木センター

県では、昭和56年8月の台風15号により来内川が氾濫し、遠野市街地で多くの家屋が浸水被害を受けたことから、洪水から貴重な資産を守ることを目的に、平成2年度から遠野第二ダムの建設を進めています。遠野第二ダムは、来春3月の完成を目指しており、10月中旬から試験湛水を行う予定です。



## ダムの諸元

ダム名		遠野第二ダム	遠野ダム
ダム諸元	型式	重力式コンクリートダム	重力式コンクリートダム
	地質	花崗閃緑岩	花崗岩
	堤頂標高 (m)	287.1	322.5
	堤高 (m)	23.1	26.5
	堤頂長 (m)	87.5	181.5
	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	20.0	30.6
貯水池諸元	流域面積 (km <sup>2</sup> )	33.5	29.6
	湛水面積 (km <sup>2</sup> )	0.08	0.12
	総貯水容量 (千m <sup>3</sup> )	248	1,030
	有効貯水容量 (千m <sup>3</sup> )	221	920
	洪水調節容量 (千m <sup>3</sup> )	181	920
	利水容量 (千m <sup>3</sup> )	40	0





『道路交通センサス』へのご協力をお願いします！！

道路建設課

快適な道路利用のための調査です。

# 道路交通センサス

ROAD TRAFFIC CENSUS

2010  
実施期間

9-11  
月 月

交通事故



これらの問題を解決するために  
道路や道路交通の状況を全国的な規模で調査します

渋滞



環境



みちづくりまちづくりに役立てています  
ご協力をお願いします。

道路交通  
センサス  
調査内容



車の利用の状況を  
調べます。

自動車起終点調査  
(OD調査)



車の会社や車種  
の状況を調べます。

一般交通量調査



？ CENSUS  
センサスの意味

センサスの起源は古代エジプトや中  
国等で行われた人口調査の事で、現代  
では新じて自動車量や全数調査の意  
味に使われています。

## オーナーインタビューOD調査

車の所有者や使用者に対し、ある1日の車の利用  
状況についてアンケートで調査します。

無作為に選定させて頂いた所有者のお宅に  
調査員が訪問して調査票を  
お渡しする他、郵送にて調査を  
お願いする地域もあります。

また高速道路をご利用の方には  
11月にインターネット調査を行います。  
<http://www.highway-rjp>

ご自宅に訪ねたとき  
車種や会社名をこの欄に  
記入してください。



調査内容

乗用車  
の場合



出発地・出発時刻  
車種・目的  
区間距離など

貨物車  
の場合



出発地・出発時刻  
積載品目・積載重量  
目的地など

<http://www.mlit.go.jp/road/h22census/>

国土交通省 東北地方整備局

青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県 / 仙台市 / 東日本高速道路株式会社

(調査協力) 東北6県トラック協会 / 東北6県バス協会 / 東北6県タクシー・ハイヤー協会 / 東北6県個人タクシー協会・連合会

【調査に関する詳しいお問合せ】

道路交通センサスサポートセンター

0120-125-155

# 10月は『耐震促進運動月間』です！

～ 大地震への対策は万全ですか ～

建築住宅課

10月は「住生活月間」となっており、全国で住まいに関する各種イベント等が開催されています。これに併せ、岩手県では、10月を『耐震促進運動月間』と独自に定めて住宅・建築物の耐震化を促進しています。

今年度の『耐震促進運動月間』では、次の取組を中心に耐震化の促進運動を展開しています。

## 取組1 戸別訪問形式による木造住宅耐震診断のPRを行います！

県・市町村職員及び建築士が、直接各住居を訪問し耐震診断の必要性や支援制度の説明を行います。

実施主体：9市町村（盛岡市、陸前高田市、久慈市、一関市、二戸市、西和賀町、平泉町、山田町、一戸町）（社）岩手県建築士会、（社）岩手県建築士事務所協会

訪問予定戸数：880戸

## 取組2 町内会や、地域の祭等のイベントを活用した耐震対策説明会・相談会を開催します！

県・市町村職員や建築の専門家である耐震相談員が町内会や地域の祭等のイベントに出向き、木造住宅の耐震対策の必要性についての説明や、相談の受付などを行います。

実施主体：9市町（奥州市、花巻市、北上市、一関市、陸前高田市、久慈市、釜石市、二戸市、西和賀町）

開催予定箇所：38箇所

## 取組3 旧耐震基準の大規模建築物への直接訪問による耐震対策の指導を行います！

大地震で倒壊する恐れがあるのは住宅だけではなく、大きな建物も同じです。特に、いろいろな人が利用する商業施設や病院などの建物は、大地震で倒壊した場合、利用者だけではなく周辺への影響も大きいことから、県・市町村職員が建築物所有者を直接訪問して、耐震診断や耐震改修の実施を促します。

## 取組4 木造住宅耐震対策出前授業を開催します！

次代を担う子供たちへの防災意識の継承を目的に、小中高校生を対象とした出前授業を開催します。授業の内容としては、小学校についてはティッシュボックスを住宅に見立てた体験学習とし、中高校については地震発生メカニズムや、昨年の地震被害等を紹介しながら、簡単な住宅の耐震診断や模型を用いた実習を行います。

実施主体：5市町（花巻市、北上市、岩泉町、大槌町、一戸町）（社）岩手県建築士会

実施予定校数：5校（小学校2校・中学校3校）

宮城県沖地震（県内予想最大震度6弱）は、今後30年以内に99%（10年以内では70%）の確率で発生すると予測されています。自宅などの耐震性についてもう一度確認し、必要な対策を講じましょう！

## はい！こちら『はり紙バスターズ』です。

都市計画課

県では、平成22年10月7日(木)～10月29日(金)の間、『はり紙バスターズ』を募集します！！  
期間外でも申請があれば受け付けます。



### Q 『はり紙バスターズ』ってなに??

まちの美観を損ねる要因の一つとなっている電柱などへのはり紙は、県の屋外広告物条例に違反しています。この違反はり紙を「ほっておけない!」「自分たちではがそう!」という人たちを、岩手県では『はり紙バスターズ』として認定しています。

いつもはり紙で困っている地区の町内会の皆さん、何かボランティアを始めてみようと思っ  
ている方、気軽にできる『はり紙バスターズ』の認定をうけてみませんか?

### Q 『はり紙バスターズ』に認定されると??

県の事務の一部をボランティアで行っていただくこととなりますので、活動中の事故に備えてボランティア保険に加入していただきます(保険料は県が負担)。また、はり紙はがしに必要な道具(剥離剤、へら、ゴム手袋、腕章等)をお貸しします。

活動日などの制限はありません。ちょっと手が空いた時間に自由に活動していただけます。



### Q 活動している人は他にもいるのですか??

今年度は、既に20団体171名の方が認定を受けています。

### Q 問い合わせ先は??

最寄りの広域振興局土木部か、下記担当まで気軽にお問い合わせください!!

なお、詳細は下記ホームページからご覧になれます。(岩手県のポータルサイトで「はり紙」で検索!!)

また、盛岡市内については、盛岡市景観政策推進事務局(019-651-4111)にお問い合わせください。

【問い合わせ】岩手県 県土整備部 都市計画課 まちづくり担当

TEL:019-629-5892、FAX:019-629-9137

HP: <http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=784&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=784>

紫波町、西和賀町、藤沢町、岩泉町、田野畑村及び普代村は、町村に権限が移譲されているため、今回の募集の対象外となります。

# いわて景観フォーラム inくずまき

日時◎

(2010)平成22年 **10月24日(日)** 時間 11:00~15:30

参加申込◎ **申込締切：10月15日(金)**

**「参加無料」** 《バス利用の方：午前 8 時 岩手県庁前出発（午前7時50分集合）**申込先着 20名**

\*県庁からの無料送迎バスを運行

《現地集合の方：午前 11 時 新町自治会館集合（葛巻小学校隣り）**申込先着 20名**

◆どなたでもご参加できます。（小学生以上対象。ただし、小学生は必ず保護者同伴でご参加願います。）「景観」・「まちづくり」に興味のある方、是非ご参加下さい！

◆葛巻へ直接お越しいただく際は午前 11 時まで、新町自治会館（「まちの駅くずまき」すぐそば）へ集合願います。その際も参加申込みを必ず願います。

◆昼食代は各自負担となります。



- ・くずまき高原牧場見学 ~高原の眺望も満喫できます。 ※バス利用者限定 (9:40-10:10)  
絶好のビューポイントです。秋のさわやかな風を満喫しませんか。
- ・葛巻町「まちの駅くずまき周辺」の「まち歩き」(景観点検が1つ) (11:00-13:30)  
地元ガイドさんの案内で「まち歩き」をします。当日は『くずまき町民まつり』も開催中です。
- ・新町自治会館（「まちの駅くずまき」すぐそば）でワークショップ (13:30-15:30)  
「まち歩き」で撮ってきた写真を見て、みなさんと景観・まち並みについて話し合ってみましょう。

~ 現地終了予定時刻《15:30》~ ※バス利用者・岩手県庁前解散予定《18:00》

- ◆盛岡からの参加者は、現地までバスで送迎。◆参加保険料は主催者で負担。
- ◆昼食は、まち歩き中に市内各店で、各自お召し上がりいただきます。
- ◆台風や大雨警報発令時等の悪天候の際は、中止する場合があります。

主催 岩手県 / 葛巻町 協力 特定非営利活動法人いわて景観まちづくりセンター  
 参加申込み (バス利用・現地集合) 岩手県県土整備部都市計画課 Tel. 019-629-5892  
 問い合わせ (現地集合※葛巻町の方) 葛巻町役場建設水道課 Tel. 0195-66-2111



## 明日を担う若手職員を紹介します！

No.6 北上川上流流域下水道事務所 技師 藤原聡史さん

美しい県土づくり NEWS では、県土整備部の明日を担う若手職員への突撃 お仕事インタビューを掲載しています。若手職員の日頃の仕事内容や、仕事に対する心意気などをご紹介しますので、ご期待ください。

第6回は、北上川上流流域下水道事務所の藤原技師です。

### Q1 担当している仕事を教えてください

平成13年度入庁（現在の総合土木職採用）

沿岸広域振興局岩泉土木センター（旧 岩泉土木事務所）岩泉町役場で道路の維持・修繕工事や設計の監督業務、県庁砂防災害課で県内公共土木施設の洪水・地震等による被災時の復旧業務を担当してきました。

現在は、北上川上流流域下水道事務所4年目で、主に下水道の全体計画と下水管渠や処理場の設計及び工事監督を担当しています。



### Q2 仕事の面白いところは何ですか？

岩手県管理の下水処理場は4都市（盛岡市、北上市、奥州市、一関市）にあり、広範囲の下水を処理しています。そのため、公衆衛生の向上と確保を継続的かつ適切に遂行するという使命と責任を持って、仕事に携わることにやりがいを感じています。

また、通年で実施している施設見学や、毎年9月上旬に『下水道フェスタ』を開催することで、県民の方々との触れ合いにより下水道施設を身近に感じて頂く機会も多くあります。

### Q3 仕事の難しいところは何ですか？

最も古い施設が使用開始から30年以上経過しており、改築工事を行う機会が増加しています。下水処理を適切に継続しつつ工事を実施する必要があるため、工法検討や設備運転の調整をミス無く行うことに難しさを感じています。

### Q4 どんな職場ですか？

下水道施設は土木構造物の他、機械・電気設備や建築物により成り立つ施設であるため、下水道事務所には様々な分野の職員が在籍しています。より良い下水道施設にするためには、各分野の技術連携が欠かせず、職員間の意見交換が活発に行われています。連携が基本の職場なので、相談等も抵抗無く行うことができ、また、年齢層もバランスが取れ、経験者も豊富なので、非常に良い職場です。

場所は北上川沿いの盛岡市最南端にあり、見学も受付けていますので、お気軽にご連絡ください。

### Q5 最後に一言（今後の抱負など）！

年齢・経験共に若手という部類には入りませんが、現職場では4年目にもかかわらず、県庁や事務所の上司・同僚からたくさんのアドバイスやバックアップを受け、日々の業務に取り組んでいる毎日です。入庁時の志を忘れることなく、努力を惜しまない姿勢を貫いて行きたいです。どうぞよろしくをお願いします。



下水管渠の中です。直径1800mm位あります。